

国内トップクラスの実績を持つ水素発生装置で水素社会実現に貢献

株式会社神鋼環境ソリューション



水電解式高純度水素発生装置 水素サーバー10Nm³/h

神戸製鋼グループ内の環境事業を担っており、上下水道・産業用の水処理装置の製造・販売、ごみ焼却プラント、冷却塔、水素事業などを手がけています。水素事業では固体高分子電解質膜（PEM）を用いて水道水から高純度の水素ガスをオンサイトで供給する水電解式高純度水素発生装置（HHOG：High-purity Hydrogen Oxygen Generator）を提供しております。水素発生量5Nm³/hから100Nm³/hまでの幅広いラインナップを取り揃えており、様々な分野での納入実績があります。

水素関連の取組・導入実績

HHOGは太陽光や風力などの再生可能エネルギーを利用し、水を電気分解してCO₂フリーの水素を供給します。高純度水素ガスの発生、高い信頼性とシンプルな操作性といった特長に加え、危険な薬品を一切使用せず、ガス発生量は使用量に応じて0～100%の範囲で瞬時に自動コントロールされる特長もあります。1994年販売開始から30年以上にわたり、これまで産業用はもちろん研究開発や実証用途、エネルギーとしての水素利活用など国内外を含め260基超という国内トップシェアの水素製造・利用に関する多様な納入実績があります。また、豊富な実績に裏打ちされたメンテナンス専任部隊も有しており、万全のバックアップ体制のもとで水素供給に関するニーズに幅広く応えられます。



水電解式高純度水素発生装置
スキッドマウントタイプ 20Nm³/h

今後の展開・事業計画

近年では、カーボンニュートラルへの取り組みが進む中、水素ボイラーや水素ステーションなどのエネルギー用途で活用される水素の供給源として、HHOGの納入が増加しており、100Nm³/h 機の実績も10基以上ございます。今後は将来の水素社会を見据え、さらなる大容量化を計画しており、小型から大型まで含めたあらゆる水素需要に対応いたします。



水電解式高純度水素発生装置
スキッドマウントタイプ 100Nm³/h

企業プロフィール

所在地 兵庫県神戸市中央区脇浜町1-4-78
設立年月 1954年6月 資本金 60億2,000万円
代表者 取締役社長 奥村 英樹
(代表取締役) WEBページ <https://www.kobelco-eco.co.jp>



担当部署

部署名 プロセス機器事業部
水素事業推進部
TEL 03-5931-3704
E-mail sakamoto.kentaro@kobelco.com